

『日に新たに』
令和8年度 校長室便り
(6月18日) (第5号)



「アフターテートの大切さ」

6月16日(火)南九州メディアリテラシーラボ所長の戸高成人氏を講師にお招きして、「メディアリテラシー講話」を実施しました。

小さい頃からDVDや動画を見すぎると依存症に陥りやすいことやスマホを長時間見過ぎると片眼症(単眼複視)や両眼症(両眼複視)になりやすく、後に白内障や緑内障を発症しやすくなること、ブルーライトは紫外線で長く浴びると「電子スクリーン症候群」に陥ってしまうこと等、科学的根拠に基づいたお話が多く、自分の生活を顧みる機会になりました。また、自分たちが扱う情報も慎重に扱わなければ、法律に違反し、刑事事件にまで発展する可能性があることも、改めて認識できました。「行動嗜好」や「不夜脳」等、初めて耳にする言葉も多く出てきました。

最近眠れないことが多くイライラして、人の話も聞きたくないし、なぜかいつも眠いと感じている人は、もしかしたらスマホの使い方に問題があるのかもしれないですね。生活必需品となったスマホやタブレット端末と上手に付き合いたいものです。

裏千家・初級取得



3年生の山田さんが、この度裏千家茶道修道の証しとして、初級を取得しました。6月15日(月)校長室にて顧問の先生方に見守られる中、授与いたしました。許状に書いてある古風な文面に私も背筋が伸びる思いがしました。

山田さんは、1年の時に茶道部に入部し、現在は部長としても活躍中ですが、今後も茶道は続けていきたいと語ってくれました。個人的にも非常勤講師の前田先生のもとで勉強し、茶道に関する地域の行事にもボランティアとして参加しているそうです。資格も取得したので、今後もさらに活動の輪が広がりそうですね。おめでとうございます。

教育実習生による「研究授業」



6月10日(水)1限目に教育実習生の橋口先生による国語の研究授業(2年2組)がありました。当日は、鹿児島国際大学から指導教官である松尾教授が指導助言のために来校されました。

教材は「山月記」。生徒に読解力を身につけさせたいという思いを立て、授業は生徒と一緒に教科書の内容を丁寧に読み取っていくという展開でした。先生の発問に、生徒も元気よく答えてくれたので授業はスムーズに進んでいきました。授業を通して、本が好きで生徒にも日本語を好きになってほしいという先輩の思いは伝わったでしょうか?私は「矛盾した考えが同時に存在する」人間の曖昧さについて考えさせられました。

橋口先生には、ぜひ鹿児島県の教員として母校に帰ってきてくれることを願っています。また、生徒の皆さんにもぜひ教職も進路の一つに考えてほしいと思っています。教師はいい仕事ですよ。

第79回体育祭

6月5日(金)多くのご来賓や保護者、地域の皆様のご観覧のもと、令和8年度第79回垂水高等学校体育祭が、垂水市体育館で開催されました。天候に左右されない室内での体育祭は、私にとっても初めての経験でした。

生徒の皆さんが、前日の予行も本番さながらに一生懸命に競技に取り組んでいましたので、当日は疲れが見えるのではないかと心配していましたが、杞憂に終わりました。

予行は3年生の圧勝でしたが、当日はどの学年も前日の反省点を生かし、最後まで勝敗の行方がわからないデッドヒートを繰り広げました。

競技が終わる度に、ぐったりと横たわる姿を見て、皆さんが手を抜くことなく全力で競技に参加していることがはっきりとわかりました。また、久しぶりに、負けて生徒が悔し涙を流しているシーンやどうすれば学年が逆転できるのか、必死に考えているシーンも目にしました。

結局2年生の勝利。見事な逆転優勝でした。少ない人数で行う体育祭なので、競技に参加しない時は係の仕事に取り組み、2時間動きっぱなしの「まさしく垂高の生徒・先生方全員で作りに上げている体育祭」であることも初めてわかりました。

私は最後の講評でも述べましたが、予行を含めて2回体育祭を楽しめた気分でした。生徒が躍動し、若さあふれる体育祭。全員参加型で、全員が主役の体育祭。充実感いっぱい会場をあとにすることができました。

生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。

6月8日(月) 学科朝礼



本年度第1回目の普通科と生活デザイン科に分かれた学科朝礼が行われ、普通科に参加しました。

3年生の司会で始まり、まず1学年主任の山之内先生が学科朝礼の主旨を説明されました。その後、今回は1年生が担当だったので、1年1組の米田雄檜さんと窪田琉衣さんが、先日南日本新聞の投稿「若い目」に掲載されたエッセイを朗読してくれました。どちらにも垂水高校に入学して、心機一転頑張ろうという強い意志が感じられました。実は、新聞の掲載の反響は大きく、垂水市内のある小学校の校長先生から素晴らしい内容なので、切り抜いて学校に掲示してある旨のお電話をいただいていた。

他人の意見を聞くことは刺激になりますし、別な視点で物事を捉えるよい機会になります。おかげで爽やかな1週間のスタートになりました。